

# 高次脳機能障害の理解と 豊かなコミュニケーションのために

頭部のけがや病気によって高次脳機能障害の後遺症が残った方が再び地域生活を送られるにあたって、さまざまな不安を抱えておられる現状があります。失語症などによりコミュニケーションが困難になることもあります。周囲の人との関わりは豊かな社会生活を営むうえでとても重要なことです。

今回の研修では、失語症を中心に、高次脳機能障害の臨床と指導に長年従事されている川崎医療福祉大学の種村 純 先生をお招きし、失語症の基本的理解と社会参加についてご講演いただきます。また、堺市内で失語症の方の支援に携わっておられる支援者の方、失語症の当事者・ご家族の方よりもお話をいただきます。

## [プログラム]

### 第1部 「失語症の理解と社会参加について」

講演 種村 純 先生

(川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科教授)



種村 純 先生

失語症を中心に、高次脳機能障害の臨床と指導に従事し、1996年より現職。失語症言語治療のエビデンス、社会的支援のあり方などについての検討を続ける一方、記憶障害、遂行機能障害に関する研究も多数。

### 第2部 「失語症の方の社会参加の支援への取り組み」

講演 石原 明美 氏

(デイサービスことばの泉 管理者・言語聴覚士)

#### 「当事者・家族より」

麦の会ラベンダー作業所・当事者・ご家族

[日 時] 平成28年11月5日(土) 13:30~16:30 (開場 13:00)

[会 場] 堺市総合福祉会館 6階 ホール

[参加費] 無料

[定 員] 300名

## 《《お申し込みについて》》

### <お申し込み方法>

チラシ裏面の参加申込書に、申込者名・所属・ご連絡先を記入の上、FAXにてお申し込みください

### <お申し込み先>

堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター  
FAX:072-243-0202

### <問い合わせ>

堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター  
TEL:072-275-5019

申し込み締め切り  
平成28年10月28日(金)

※要約筆記あり。手話通訳の必要な方は申込用紙に記入してください。

主催:堺市(障害施策推進課)、健康福祉プラザ指定管理者

